

宗祇水



<http://digitalarchiveproject.jp/information/宗祇水>



昔より、こんこんと湧き出る泉があり、夏は冷たく、冬は温かいところから、周辺住民の「生活の水」として使用されていました。清らかな水が湧き出ることから清水(しみず)と呼ぶこともありました。宗祇水の名の由来は、連歌の宗匠として知られた飯尾宗祇が文明年間この泉のほとりに草庵を結んで、この清水を愛用したところから名付けられたものです。以来宗祇水は史跡として、また住民の生活の水として守られてきており、市史跡文化財、県の史跡文化財の指定も受け、毎年8月20日には、縁日(宗祇水神祭)と定め、狂俳、連句の奉納のほか文芸祭などの文化活動が盛んです。昭和60年宗祇水は、全国名水百選の一番手として環境庁の指定を受け、名実ともに、「水の生まれる町」郡上八幡の名勝となりました。

(引用:<https://www.pref.gifu.lg.jp/kurashi/kankyo/shizenhogo/c11265/s-water1.html>)



001_宗祇水000



002_宗祇水001



003_宗祇水002



004_宗祇水003



005_宗祇水004



006_宗祇水005



007_宗祇水006



008_宗祇水007



009_宗祇水008



010_宗祇水009



011_宗祇水010



012_宗祇水011



013_宗祇水012



014_宗祇水013



015_宗祇水014



016_宗祇水015



017_宗祇水016



018_宗祇水017



019_宗祇水018



020_宗祇水019



021_宗祇水020



022_宗祇水021



023_宗祇水022



024_宗祇水023



025_宗祇水024



026_宗祇水025



027_宗祇水026



028_宗祇水027



029_宗祇水028



030_宗祇水029



031_宗祇水030



032_宗祇水031



033_宗祇水032



034_宗祇水033



035_宗祇水034



036_宗祇水035



037_宗祇水036



038_宗祇水037



039_宗祇水038